

東海ノア協定加盟事業所の従業員を対象に、第1回目は原子力研究開発機構の人材育成センターにおいて、また第2回目は日本原子力発電（株）総合研修センターにおいて安全教育研修会を開催しました。

○平成23年度 第1回安全教育研修

〔開催日〕 平成23年9月27日（火）

〔会場〕 原子力機構の原子力人材育成センター

〔参加者〕 18名（協定加盟7事業所）

研修前半は3時限の講義研修、後半では参加者を2班に分け、放射線測定等の実習が行われました。カリキュラムは、ほぼ前年度と同様の内容でしたが、今研修では従来の講義カリキュラムの1つであった「臨界」に関する講義を「原発事故」に関する講義に変更して行い、受講者からは「タイムリーな話が聞けて良かった」等の感想をいただき、大変に好評な研修会になりました。



実習風景



講義風景

○平成23年度 第2回安全教育研修

〔開催日〕 平成24年2月15日（水）

〔場所〕 日本原子力発電株式会社総合研修センター

〔参加者〕 20名（協定加盟3事業所）

今年度第2回目となる研修は、午後の3時間半程度の短時間での開催でしたが、シミュレーターによる原子力発電所の運転体験ではメルトダウンのデモンストレーションを、放射線の測定体験では屋外での環境サーベイにてホットスポット探し等、現在の状況に合わせてアレンジしたカリキュラムでの実習に加え、東海第二発電所の近況報告、新たに導入された東海第二発電所フルスコープシミュレータの見学等盛り沢山の内容に、参加者には大好評の研修会になりました。



シミュレーターによる原子炉の運転体験



フルスコープシミュレータの見学



放射線の測定実習